



nem

THE SMART ASSET BLOCKCHAIN

BEGINNER'S GUIDE

ビギナーズガイド

NEM(ネム)は金銭的な自由、分散化、平等、および連帯感の原則に基づき、新しい経済圏の創出を目標としてはじまった仮想通貨(暗号通貨)のプロジェクトです。

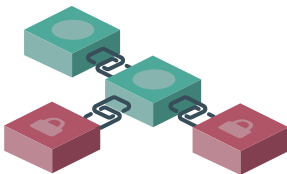
XEM(ゼム)は、NEMの通貨単位で、NEMのパブリックブロックチェーン上で取引手数料を支払う際にも使用されます。総発行量は8,999,999,999 XEM。すでにプレメインされており、これ以上の発行は行われません。



XEMは世界中の多くの取引所で購入することが可能で、ブロック生成間隔が約1分という早さが魅力です。XEMは実際の商業的取引にも使われているため、それ自身に内在する価値があります。

ビットコインのように電力をあまり消費することなく、堅牢なセキュリティを保持するNEMの「Proof of Importance (PoI)」のアルゴリズムは、持っているXEMの量だけでなく、取引をした額や、取引をした人も考慮に入られています。また、ハーベスティング(収穫)により、ネットワークの安定に積極的に貢献した人に富の再分配という形で分配されます。

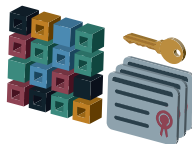
NEMはスマートアセットシステムを基盤として構築されており、ユーザーはNEMを、自分向けにカスタマイズされた、自身のアプリケーションとアセット用のブロックチェーンであるかのように使うことが可能です。特定のアプリケーションに特化したスマートコントラクトを作る必要なしに、NEMは誰でも安全に使うことのできる、安定した検証済みの機能をブロックチェーン上で提供します。スマートアセットシステムは高度にカスタマイズ可能なモジュール式の構造であり、エコシステム内で簡単に素早く開発を行えるシステムとなっています。



NEMは誰でも利用可能な、分散型でオープンな自立型の**パブリックブロックチェーン**と、民間企業向けの許可制の**プライベートチェーン**の両方を提供します。基本的に、プライベートブロックチェーンは、私的な内部システムに使われるものであり、場合によってはシステムの外部とトランザクションを行うためにパブリックなグローバルブロックチェーンと接続します。

アドレス

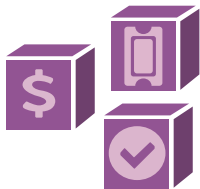
NEMのアドレスは固有で更新可能な、**モザイク**を保存する「コンテナ」となるアセットです。たいていのアドレスは単純に、暗号化されたアセットを保存しておくためのもので、ウォレット経由でアクセス可能ですが、家の権利書や公証したドキュメントといった、その他の独自のアセットとすることも可能です。アドレスは「スマートアセット」であり、特別なルールを設定することが可能です。複数署名による所有を可能とする**マルチシグのアドレス**はその一例です。



ネームスペース

ネームスペースはインターネット上のドメインネームと似ていますが、ウェブ空間を定義するのではなく、NEMブロックチェーン上の個人的な**スマートアセット**を構築したり使用するための空間を定義します。ユーザーは自身のネームスペースを使って、自身の独自モザイクを作り、NEMのエコシステム内部でその取引を行うことが可能です。





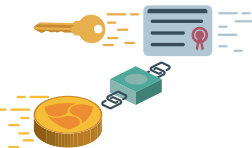
モザイク

モザイクはNEMブロックチェーン独自の資産であり、不変であると同時にNEMのエコシステム内部で取引可能な、一連の多様な同一性のある資産となります。

もっとも一般的なタイプのモザイクは、シンプルトークンでありながら、同時に署名や、投票、株の持ち分などといった特別な資産の代わりにもなります。

アポストイーユ

アポストイーユはNEMブロックチェーンを利用した公証サービスです。任意のファイルをドラッグ&ドロップすることで、ブロックチェーン上で自動で新しいアドレスを作り、署名済みファイルと秘密鍵が記載された証明書画像を含んだ圧縮ファイルが生成されます。権利の譲渡も自由に可能で、第三者を介することなく様々な公証や登記ツールとして利用することが可能です。



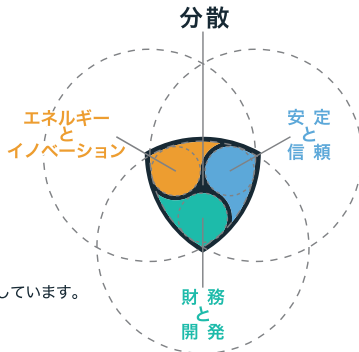
アポストイーユの用途例

- 1：土地やアート、写真、宝石、特許、音楽、自動車といったようなあらゆる所有権の登記
- 2：議事録や契約書、メール、ツイート、音声記録、ログ、タイムカードなどのタイムスタンプ記録
- 3：売上データや会計データなど、後に監査が必要となる情報の記録

nem

黄金比を採用することで
完璧な状態でバランスがとれます。
3つの小さな円は機会均等を表します。

“シールド”は、NEMが最も安全で
安心できる暗号通貨プラットフォームを
構築することに重点を置いてきたことを表しています。



Proof of Importance(PoI)

Proof of Importance (PoI) は NEM が達成したイノベーションで、ユーザーのネットワーク上での重要度に応じて報酬を与えるというものです。

Proof of Stake の問題は、ユーザーが現在持っているコインの量に応じて報酬を受け取る仕組みのため、「買いだめ」を誘発してしまうという点です。

そのため、コインを通貨として使用する動機付けが存在せず、暗号通貨エコシステムの停滞を起こしかねません。

Proof of Importanceはこの問題を、NEM ブロックチェーンを実際に使用しているユーザーにも報酬を与えることで解決します。ネットワークを支援するユーザーは、XEM の保有量と、他のユーザーとの間で行った取引を基準にして「重要度スコア」が割り当てられ、このスコアに基づいて適切な報酬が与えられます。

この仕組みによって、単純にコインを買いだめして保有するのではなく、NEM の暗号通貨エコシステムを実際に使い、支援するモチベーションが生まれるのです。

XEM を入手する方法

まずはウォレットを準備しましょう。
XEMを手に入れる前に、自分の資産を保存する
ウォレットクライアントが必要です。



自分のデスクトップ用のウォレットを入手する場合は、ナノウォレットをダウンロードしてください。また、モバイルウォレットはiOSとAndroidの両方で利用可能です。

手順を読み、ウォレットには**堅牢なパスワード**を設定しましょう。
パスワードを紛失しないようにしてください。XEMを失ってしまうことになります。

ウォレットのダウンロード先 <https://nem.io/downloads/>



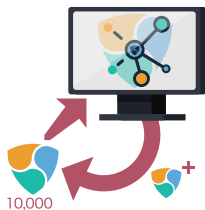
仮想通貨取引所

取引所では、ユーザーは XEM を暗号通貨と法定通貨のどちらとも交換することが可能です。

日本国内では Zaif や Coincheck で売買可能です。
XEM を購入した際には、取引所の説明に従って、XEM を取引所から自身の NEM ウォレットへと移動させましょう。

スーパーノード

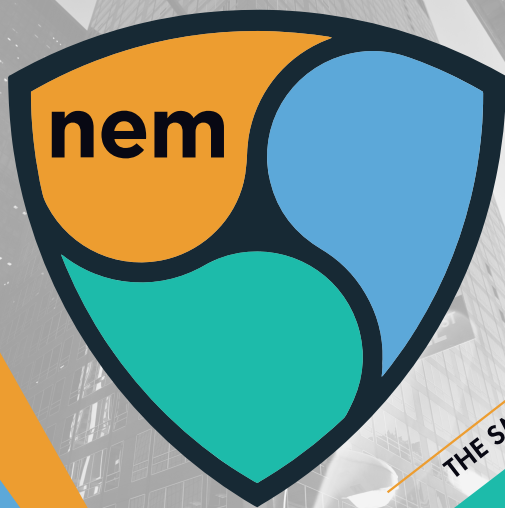
スーパーノードは高性能のパブリックブロックチェーンのノードで、NEMのP2Pネットワークの支柱となっているものです。スーパーノードを運営するには、**3,000,000 XEM**以上を保有している必要があります、そうすることで日ごとに報酬を受け取ることができます。



委任ハーベスティング

委任ハーベスティングは、XEMを保有しているユーザーがスーパーノードに重要度スコアを貸し付けて、スーパーノードがそのユーザーの代わりにブロックを**ハーベスティング**できる可能性を向上させ、そのブロックに含まれる取引手数料によって、重要度を貸したユーザーに報酬を分配するという仕組みです。

ハーベスティングは、**10,000 XEM**がvest (ハーベスティングするための権限) 済みのユーザーが利用可能で、コンピューターを起動せずに実行可能です。XEMでは、ウォレット内のvestされていないXEMの10%が、毎日自動的にvestされていきます。



THE SMART ASSET BLOCKCHAIN

 www.nem.io

 [@ourNEM](https://www.facebook.com/ourNEM)

 [@NEMofficial](https://twitter.com/NEMofficial)